NEWS!!

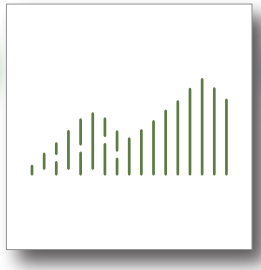
市民ミュージアムのロゴが新しくなりました！！

これまで「文化の森」のイメージキャラクターとして「カニサイ」「ネコギギ」「葉っぱ」のイラストがありましたが、美濃加茂市民ミュージアムとしてのシンボルマークはありませんでした。
今回開館15周年にあわせてシンボルマークを作成しました。

みのかも文化の森シンボルマーク

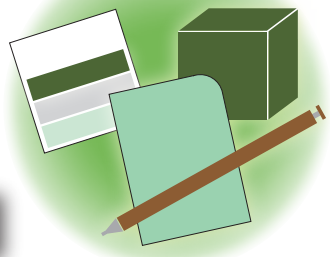
森の木々

個性ある
個々の集合体



ミノカモの「M」
ミュージアムの「M」

今秋の開館15周年にあわせて、
新しいロゴをあしらったミュージアム
グッズも制作中です。
ご期待ください！
ただ今打ち合わせ中です▼



「スマート」「先進的」「地域密着」「創造性」などシンボルマークのイメージをもとに、デザイナー・zoomic 森 美佳さんに制作していただきました。

みのかも文化の森
美濃加茂市民ミュージアム
MINOKAMO CITY MUSEUM

ロゴも雰囲気が変わって
新鮮な感じです。

MINOKAMO
CITY MUSEUM

旧石器展 ー遺跡と発見ー

市橋北野遺跡出土品

明治時代以来、加茂地域の考古学的成果は、岐阜県内はもとより、各地の研究者から注目を集めてきました。そのうちの一つが、北野遺跡：美濃加茂市、海老山遺跡：富加町に代表される旧石器時代です。学術的な成果を捉え直すと共に、それらの発見や調査に関わり合った地域の人々の姿をふりかえる機会とします。

●会　期　12月12日(土)～2016年2月7日(日)
毎週月曜日休館（ただし祝日は開館し、直後の平日休館）、12/28～1/4

●会　場　企画展示室

●観覧料　一般200円（100円）
高校生以下及び かるちすとくらぶ会員無料
※（　）内は20名以上の団体料金

みのかも文化の森
美濃加茂市民ミュージアム
MINOKAMO CITY MUSEUM
〒505-0004 岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3299-1
TEL.0574-28-1110　FAX.0574-28-1104
http://www.forest.minokamo.gifu.jp/

■ご利用のご案内
開館時間 9:00～17:00
（ただし、展示以外の施設利用は8:30～22:00まで）
休　館　日 月曜日（ただし、祝日の場合は開館し、直後の平日休館）、年末年始

■9月・10月・11月・12月の休館日
9月24日、28日　10月 5日、13日、19日、26日
11月 2日、9日、16日、24日、30日　12月 7日、14日、21日、28日～1月4日

■交通
鉄　道／JR名古屋駅より美濃太田駅まで東海道本線・高山本線経由
特急「ひだ」で約40分、駅北口より徒歩約17分
自動車／東海環状自動車道美濃加茂ＩＣより約５分、駐車場174台

■あい愛バス
JR美濃太田駅北口より乗車、「文化の森」下車（約8分）
平　日／日本昭和村線、日本昭和村・富加線（1日3往復）
土日祝日／文化の森公園線（1日7往復）
運　賃／一般 200円　小中学生 100円　未就学児無料
時刻表／詳しくは、美濃加茂市ホームページをご覧ください

MUSEUM NEWS vol.79
みのかも文化の森　2015年 9/15発行

minokamo city museum

森は15周年を迎えます

2000年10月1日に開館した文化の森は、今年開館15周年を迎えます。
右の写真は、15年前の10月1日の様子。野外劇「真夏の夜の夢」の本番前の様子です。

BUNKANOMORI EXHIBITION !

阿部大介さんの滞在制作

今年の5～8月に阿部大介さんが当館で現地制作を行いました。
まず、阿部さんは敷地に生える木の伐採に立ち会い、作品の題材となる木の幹を選びました。更に4mを超す朽木も作業場所の倉庫に運びました。
阿部さんは、モチーフの表面にインクと溶剤を塗り、乾いた後にはがします。それはまるで「皮膚」のようです。その「皮膚」を立体的に見せたり、広げて紙に張り込んで作品にしたりします。
インクの微妙な違いが作品の完成度に大きく作用するといいます。乾かしすぎてはがすのに苦戦したこともあったそうです。そんな試行錯誤をしながら、暑い倉庫の中で黙々と作業する阿部さんの真摯な姿には胸を打たれました。
9月18日からは市内三和でも、家の外面をはがし取る公開制作を行います（～23日、三和まちづくり協議会主催）。この秋は、新しい表現に挑戦し続ける阿部さんの様々な作品をご覧いただきたいです。

Untitled・Feather duster | 2014

皮膚感覚
阿部大介展

●会　期　2015年9月12日(土)～10月25日(日)
毎週月曜日休館（ただし祝日の場合は開館し、直後の平日休館）

●会　場　企画展示室・美術工芸展示室　　●観覧料　無料

関連企画

アーティストトーク
9月26日(土)14:00～15:00／当日受付／企画展示室・美術工芸展示室／参加無料

阿部大介ワークショップ
森の中で木や葉といった素材を探して、インクとボンドを使ったはがし刷の技法を体験してみましょう。2回連続の講座です。
10月10日(土)・24日(土) 13:00～16:00／工芸室／参加料500円／定員20名
事前申し込み〔9/1(火)～9/27(日)〕必着

講座にお申し込みいただいた個人情報は、以下の項目のみに使用します。
1.お申し込みに関する問合せ　2.講座開催に関する連絡　3.抽選結果の通知

事前申し込みについて　はがき（住所、氏名、電話番号、希望講座を記入）、ご来館、文化の森ホームページ講座申込専用フォームのいずれかの方法でお申し込みください。　■電話、FAXによる受付は行いません。　■応募者多数の場合は抽選となります。

イベント　minokamo city museum

●日時	●名称	●会場	●参加料	●定員	●内容
~2016. 3/13（日）	ていねいな暮らしと道具展	民具展示館	無料	—	市民のみなさんから寄贈された道具を展示し、昔の道具から人々の知恵や生活の苦労などを知ります。学校の学習活動とも連携し、体験しながら学びます。
9/19（土）14:00～15:00	第154回 森の朗読会	緑のホール	無料	120名	作品：「ランチのアッコちゃん」柚木 麻子/作
10/12(祝) 9:30~11:30	美濃加茂の彫刻さんぽ② 川沿いの彫刻清掃＋ランチ	中山道会館集合	無料※	20名（中学生以上）	木曽川沿いの道を散歩しながら、彫刻清掃を体験してみませんか？清掃後、ご希望の方は一緒に中山道会館で、地元の野菜をふんだんに使ったランチをいただきましょう。※ランチ希望の方はランチ代1,000円が必要です 事前申し込み〔9/ 1（火）～9/27（日）〕
10/17（土）14:00～15:00	第155回 森の朗読会	緑のホール	無料	120名	作品：「芋ようかん」内海 隆一郎/作 『定本おかしな侍達』より「鯛一枚」神坂 次郎/作
11/ 3（祝）13:00～16:00	美濃加茂の彫刻さんぽ③ 公園の彫刻めぐり＋カフェ	みのかも文化の森	500円（喫茶代）	20名	美濃加茂市の町の公園の多くには、彫刻シンポジウムでつくられた彫刻があります。彫刻鑑賞の後、文化の森のbee cafeでお茶をしながらシンポジウムの参加作家・和泉俊昭さんのトークを聞きましょう。事前申し込み〔9/ 1（火）～9/27（日）〕
11/11（水）～11/22（日）（最終日のみ15:30まで）	第60回 美濃加茂市美術展	企画展示室 美術工芸展示室ほか	無料	—	市民公募による展覧会です。日本画、洋画、彫刻・彫塑・工芸、書、写真の5部門にわたり、入選入賞作品を展示します。
11/22（日）10:00～12:00 13:00～15:00	第25回ゴールデンアート劇場 ビデオ上映会	緑のホール	無料	各回 120名	「世界・美の旅 ムンクー叫びに込めたメッセージー」（上映時間30分）を繰り返し上映します。
11/27（金）～11/29（日）	美濃加茂市子ども展	企画展示室 美術工芸展示室	無料	—	市内小中学校の児童・生徒の作品展です。「絵画」「彫刻」「彫塑工芸」「技術家庭」「書写」の作品などを展示します。
12/19（土）14:00～15:00	第156回 森の朗読会	緑のホール	無料	120名	作品：「三途の川のばばさ、後家入り」松谷 みよ子/作 「父が帰る日」唯川 恵/作　ほか

四季を食べる講座　minokamo city museum

ボランティア「伝承料理の会」と一緒にこの地域に伝わる料理を作ります。料理にまつわる楽しいお話も聞けます。
エプロン、三角巾をお持ちください。

●日時	●名称	●内容	●申し込み方法	●会場	●参加料	●定員
9/20（日）10:00～13:00	栗おこわ	栗のおいしい季節です。ちょっとした手間でおいしい栗おこわが家庭でできますよ。	当日受付（30分前より）	生活体験館	500円	20名
10/ 6（火）10:00～13:00	芋はいいもん	里いも、じゃがいも、さつまいも、長いも、じねんじょ…あぁ、芋はいいもんだ♪	事前申し込み〔9/ 1(火)～9/15（火）〕6ヶ月～3才の子をもつ親御さん対象		500円＋託児料	
11/15（日）10:00～13:00	手作りこんにゃく	四季食べ講座定番の芋から作るこんにゃくです。一度食べたら、市販のこんにゃくは食べられないかも…!?	当日受付（30分前より）		300円	
12/ 1（火）10:00～13:30	おせち料理	やってみれば、意外と簡単かも…？今年はあなたも手作りおせちにトライ！	事前申し込み〔10/27(火)～11/10（火）〕		500円	
2016. 1/17（日）10:00～13:00	ほんこさま	ほんこさまっていったいどんな偉い人なんでしょう？	当日受付（30分前より）		300円	

ていねいな暮らし講座　minokamo city museum

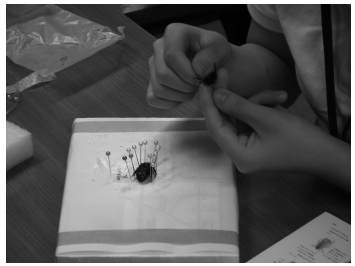
●日時	●名称	●内容	●申し込み方法	●会場	●参加料	●定員
11/21（土）9:30～12:30	秋を染める	秋の草木で絹布を染めます。親子歓迎。持ち物：エプロン	当日受付（30分前より）	生活体験館	1,000円	20名
12/19（土）10:00～12:00	達人に学ぶ!わら細工	縁起物の左縄をないます。親子歓迎。			100円	
12/19（土）～2016. 1/ 5（火）	年中行事 門松立て	かつてこのあたりでみられた簡素な門松を立てます。【自由観覧】	—		—	—

ミュージアムレポート

博物館実習

文化の森では夏に、大学で博物館について専門的に学ぶ学生を受け入れ、「実習」をしています。

それは、博物館の専門的なスタッフ（学芸員）として働くための資格を得ようとしている彼らが、必要な知識・技術とその活かし方などを「実際の博物館で」学ぶことのできる貴重な機会となっています。今年は、４大学から11名の方が参加しました。参加者はこれまで、博物館を外側から見える部分を「来館者（お客様）」として経験することが多かったのですが、「実習」は違います。



カナブン・コクワガタの標本作製

期間中、様々な実務（資料の収集・整理・保存、展覧会の企画と運営、教育普及事業の実践と評価など）を経験し、スタッフや参加者同士ばかりでなく、来館者とも関わり合うことができました。

「・・・考えさせられることも多々あった。博物館はどうあるべきか？（略）考えてみても簡単に答えがでなかった。それだけ大切な課題であることを実感した・・・」「博物館での学びには（学校とは）違った魅力がある・・・自由な学びがあると感じた」【共に感想より抜粋】

限られた時間でしたが、彼らが博物館への理解を深めようとし、学芸員の仕事・役割を真摯に考えていたことがうかがえます。

「ふらっとみゅーじあむ」で来館者と

また参加者には、子ども時代に文化の森で授業を受けたこと、講座を受講した思い出を大切に持ち続けてくれている方もおり、スタッフにとっては、とてもうれしいお話を聞くこともできた５日間でした。（S.F）

第12回　博学連携フォーラム

●日　時　10月15日(木)
公開授業　9:00～14:00(12:00～13:00は休憩)
フォーラム 14:40～17:00

●会　場　公開授業…化石林公園、常設展示室など
フォーラム…研修室

【公開授業】蜂屋小学校6年生 理科「大地のつくりと変化」
【フォーラム】活用実践集から読み解く、文化の森での学び

開館から15年間の文化の森での学習を振り返り、参加者の皆さんと今後の博学連携について考えます。

15周年ミュージアムフォーラム

●日　時　10月24日(土) 13:30~16:30(13:00開場)

●会　場　研修室(定員42名)

入場無料

文化の森開館15周年を記念し、「地域博物館がこれからめざすところ」をテーマに、これまでを振り返り、未来を見つめるフォーラムを開催します。

「博物館のゆくえ・2019年ICOM日本大会を見据えて」
講師:半田 昌之さん(〔公財〕日本博物館協会専務理事・ミュージアム専門委員)

「こだわりの文化の森ー準備期間を中心にー」
講師:海老 和允さん(美濃加茂市副市長・元美濃加茂市文化課長)

モリクリ 2015

文化の森の新しいシーズンイベント。クリスマスにあわせて、さまざまなイベントを開催します。
小さなお子様からおとなのお客様まで楽しいひとときをお過ごしください。

11/11(水)～12/25(金)　中山尚子が描くクリスマス

瑞浪市在住のイラストレーター中山尚子が1998年以降手がけ続けている大手菓子メーカーのクリスマス商品のパッケージの原画を展示します。同時にそれらの菓子をミュージアムショップにて販売します。

●会　場　エントランスホール
●観覧料　無料

11/29(日) 13:00~16:00　アートな一日講座 高畠純さんとクリスマスペーパークラフト

絵本作家の高畠純さんとクリスマスのペーパークラフトを作ります。
(当日12:30より受付)

●会　場　工芸室
●参加料　500円
●定　員　20名
●持ち物　のり、はさみ

12/12(土) 14:00~15:00　森のコンサート *Christmas Concert*

ソプラノ＆ハープでクリスマスソングをお届けします。

●出　演　神谷 知佐子(ハープ)、橋本 千波(ソプラノ)
●会　場　エントランスホール
●入場料　無料
●定　員　200名

12/13(日) 13:00~16:00　アートな一日講座 中山尚子ワークショップ

中山尚子さんのイラストを使って、クリスマスボックスを作ります。
(当日12:30より受付)

●会　場　エントランスホール
●参加料　300円
●定　員　20名
●持ち物　エプロン、タオル

第19回　朗読フェスティバル

12/6(日) 10:00～　みのかも「声のドラマ」の会受講生による朗読

入場無料

●会　場　緑のホール

【作品】
•「佐賀のがばいばあちゃん」島田洋七/作　•『朦朧戦記』より「敬老クイズ合戦」清水義範/作
•「漆喰くい」高田 郁/作　•「鉾の女」「狼、底には底がないと知ることについて」田辺聖子/作
•「舌ざわり」田辺聖子/作　•「地べたっこさまの詩」「おにひめさま」さねとうあきら/作
※当日の出演順は未定です

12/5(土),6(日) 16:00～　講師の公演

●出　演　戸村美智子・岡 摂子
(いずれも放送表現教育センター講師)
●会　場　緑のホール
●入場料　1,000円(自由席)

チケットは10/ 2(金)より、文化の森 総合案内にて販売いたします。電話予約可。(0574-28-1110)

受講生の声

2作品読みます。どちらも楽しく聴いていただけると思います。チームワークでがんばります！(8クラスS.O)

舞台はとあるグループホーム。老人達をどう演じわけるか、周囲を眺めながら研究中。(3クラスY.S)

共催:みのかも「声のドラマ」の会・美濃加茂市

文化の森開館15周年を記念して、10月を中心にさまざまなイベントを開催します!!

文化の森15周年記念　2015まゆの家まつり

ボランティアのみなさんとちょっと昔の暮らしをみて、遊んで、食べてみませんか？

●日　時　10月17日（土）10:00～15:00（終了予定）

●会　場　生活体験館「まゆの家」ほか

参加無料

学習支援ボランティアさんと昔の遊びをしてみよう！

おじいさんやおばあさんが子どものころに夢中になった遊びってなんだろう？

昔のおやつってどんな味がするのかな？

やぎさん除草隊ともふれあえるよ！！

15周年企画

折句（おりく）募集！

「ま・ゆ・の・い・え」を使って、生活体験館「まゆの家」の空気感を表現してみませんか？句頭を利用して言葉を織り込みます。作品はまゆの家まつりで展示します。

例
ま…まったりと
ゆ…夕涼みする
の…のどかな日
い…いつもと違う
え…縁側の風

応募方法

直接またはメール（文化の森HP講座申込専用メールフォーム）、ハガキ（住所・氏名・電話番号・折句作品を記入）いずれかの方法で応募してください。お一人様３点まで応募可能。

締切…10/４（日）必着

※ 抽選で5名様にステキなミュージアムグッズをプレゼント!!

文化の森アンケートのお客様の声をもとに企画しました

同時開催

フリーマーケット

文化の森の講座から生まれたサークルやボランティアのみなさんが、自分たちの作品の販売を行います。活動の成果をぜひご覧ください。

●日　時　10月17日（土）10:00～15:00
●会　場　工芸室、実習棟テラス

森のトレジャーハンター

ヒントをたよりに、文化の森でお宝を探そう。

●日　程　10月３日（土）～10月18日（日）
●会　場　文化の森敷地
●参加方法　当日受付（総合案内にて）

参加無料

小さな展覧会

加茂の文化遺産探訪2015として紹介します。（展示ガイドほか）

●会　期　10月17日（土）～２月７日（日）
●会　場　常設展示室

観覧無料

ミュージアムニュース展示

これまでに発行したミュージアムニュースを展示して、15年間を振り返ります。

●会　期　10月３日（土）～10月18日（日）
●会　場　エントランスホール

観覧無料

文化の森の思い出とこれからのメッセージ

来館者の皆様の文化の森との思い出やこれから望まれることなど、メッセージをご自由にご記入ください。

●会　期　10月３日（土）～10月18日（日）
●会　場　エントランスホール

美濃加茂の彫刻さんぽ①「にしみまど」で西をみる

小島久弥さんの彫刻「にしみまど」から日没時、真西に落ちる太陽を眺めてみましょう。日没前には小島氏の映像作品（約80分）を上映します。

●日　時　9月23日（祝）15:30～18:00
●会　場　緑のホール、文化の森野外
●定　員　30名
●申込方法　当日受付（30分前より）

参加無料

木立に響く逍遙 vol.6

●日　時　10月１日（木）18:00~19:30（17:30開場）
●会　場　エントランスホール
●入場料　500円　9/４（金）より、文化の森にて前売券を販売いたします。電話予約可。（0574-28-1110）

今年はこの東海地区を中心に、全国で活躍する十四世野村又三郎氏を迎えます。
演目：狂言「千鳥（ちどり）」
野村氏による解説とミニトークも予定しています。

お月見の夜＋ミニコンサート

秋草とサトイモをそなえ、月をめでます。また地域のミュージシャンによるアコースティックライブも開催します。
出演：榎並 美帆（アコースティックギター ＋ うた）

●日　時　9月27日（日）18:00～19:30
●会　場　生活体験館「まゆの家」
●申込方法　当日受付（30分前より）

入場無料

みんなで体験!!昔の苦楽（くら）し

●日　時　12月26日（土）10:00～12:00
●会　場　生活体験館「まゆの家」
●申込方法　事前申し込み〔11/１（日）～12/１（火）〕必着

参加無料

お正月に向けて七厘でお餅を焼いたり、いろいろな古い道具を使って、昔の暮らしに触れてみよう！【定員10組（1組4名まで）】
持ち物：お餅、調味料、靴下、ハンカチ、いらないてぬぐい（お餅につけるもの）